



2022年9月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア シ ロ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 山 博 登
(コード番号：7378 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 川 村 悟 士
ir@asiro.co.jp

新たな株主還元方針の導入と配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新たな株主還元方針を導入すること、並びにそれに伴って2022年10月期の配当予想について、下記のとおり修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 新たな株主還元方針の導入の理由

当社は、内部留保を充実させた上で新規事業の早期展開、事業拡大及び事業効率化のために投資を行い、企業価値向上を図ることが、株主に対する最大の利益還元につながるという認識のもと、無配とさせて頂いておりましたが、株式市場の参加者は中長期的なキャピタルゲインに期待する株主だけでもないと認識しており、株主還元策の強化について検討してまいりました。

この検討の結果として、当社は安定的に黒字を計上できる強固な利益体質であること、高水準の自己資本比率であること等を勘案し、M&Aを含む戦略的投資による成長を最優先としつつも、一定の基準に則って安定的かつ継続的な配当を行うことが、企業価値向上と株主還元の両面で株主の期待に応えることとなるものと判断したことから、新たな株主還元方針を導入することを決定いたしました。

2. 新たな株主還元方針の内容

(変更前)

当社は、将来の事業展開に即応できる財務体質の強化を重要課題として位置付けております。現在は成長過程にあると考えていることから、経営基盤の安定化を図るために内部留保を充実させ、新規事業の早期展開、事業拡大及び事業効率化のために投資を行い、企業価値向上を図ることが、株主に対する最大の利益還元につながると考えております。

将来的には、各事業年度における経営成績を勘案しながら株主への利益還元を検討していく方針ですが、現時点において当面の配当実施は未定であります。

また、自己株式の取得につきましては、企業環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、当社の財務状況や株価の動向等を勘案しながら適切に実施していく方針です。

(変更後)

当社は、M&Aを含む戦略的投資を優先的に実行することで持続的な利益成長や企業価値向上を実現することが、株主に対する最大の利益還元につながるかと考えております。一方で多様な株主の期待に応える為、適切な水準での株主還元も重要であると認識しております。

上記の認識に基づき、戦略的投資にあたって必要な内部留保を確保した上で、配当性向 30%程度を基準とした安定的かつ継続的な配当を行い、株主還元の充実を図ってまいります。なお、内部留保については自己資本比率 40%~70%程度を適切な水準とし、過度な内部留保は抑制するとともに、ROE（自己資本利益率）10%以上を目標としてまいります。

また、投資機会や市場環境、内部留保の水準などを踏まえた上で、株主還元やM&Aの対価といった観点から自己株式の取得是非については機動的に検討してまいります。

3. 配当予想の修正の理由

上記の新たな株主還元方針に基づき、内部留保の水準等を踏まえて総合的に勘案した結果、配当性向 30%を目処とした配当を実施する予定であり、2022 年 10 月期の期末配当予想につきまして、1 株当たり 12.45 円に修正することを決定いたしました。

4. 配当予想の修正の内容

基準日	1 株当たり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期末	年間
前回予想	0.00	0.00	0.00
今回修正予想		12.45	12.45
当期実績	0.00		
前期実績 (2021 年 10 月期)	0.00	0.00	0.00

以 上